



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030
伊原 忠 ☎047-488-7207
飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党
八千代市議団
ホームページ
<https://jcp-yachiyo.jp>



日本共産党八千代市議団メール：kyousan@jcp-yachiyo.jp

第652号
2024年10月14日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

「日本共産党市議団」来年度予算要望を提出

10月11日、日本共産党八千代市議団は市長に「2025年度予算要望書」を提出しました。(写真)

異常気象や震災、そして度重なる物価高騰には歯止めがかからず、多くの方々が苦しい生活を強いられている中で国は防衛費の拡大を進め、一方で医療、介護、年金などの社会保障が切り捨てられ、そのしわ寄せは国民負担に重くのしかかっています。



日本共産党市議団は、9月議会で開催された2023年度決算委員会の精査とともに、様々な市民団体や市政懇談会、市民からの声をまとめて「2025年度予算要望書」を作成しました。

市長にたいしては、「市民生活を守るためにも八千代市から国へしっかりと意見を述べるべき」と求めたうえで、市民に寄り添った予算編成を求めました。

市民の安全と平和を守るための予算要望

来年度予算要望にあたり、まず初めに市長には、憲法尊重・遵守義務を貫き、地方自治体の首長として市民の安全と平和を守るために、憲法9条改悪に反対し、核兵器禁止条約への批准を国に求めること。また、敵基地攻撃能力保有への防衛予算増大に反対し、外交による平和の実現を求めました。

各部局への主な要望内容は下記の通りです。

- 企画部：地方創生臨時交付金を市民生活向上のために使うこと、東葉高速鉄道について、緑が丘西地域に中学校の設置を早急に進める件など15項目
- 総務部：習志野演習場・オスプレイ問題、防災・減災、マイナンバーカード、職員の適正配置など11項目
- 財政部：物価高騰対策、市民生活向上、福祉増進への予算措置など10項目
- 健康福祉部：国保料や介護保険料の引き下げ、健康保険証の存続など37項目
- 子ども部：保育士の配置基準の改善、子どもの貧困問題、子どもの居場所づくりなど13項目
- 経済環境部：中小業者の支援、持続可能な農業経営の支援、再生可能エネルギーの導入、高齢者のゴミ出し支援など8項目
- 都市整備部：コミュニティバス、デマンド交通の整備、公園トイレの改修工事、生活道路の整備など6項目
- 教育委員会：学校給食費の無償化、教員不足の解消、就学援助、小学校体育館へのエアコン設置など10項目
- 消防本部：消防車両の保守管理、職員の健康維持など
- 上下水道局：定低所得者への減免制度設置

もっと暮らしやすい八千代市にするために

日本共産党市議団は、もっと暮らしやすい八千代市にするためにも、引き続き市民の声を議会へ届け、来年度予算編成に盛り込まれるよう粘り強く求めていきます。